吉野熊野新聞

発行所
吉野熊野新聞社
三重県熊野市木本町635
郵便番号519-4323
Tel.0597-89-4611
Fax.0597-89-5526
熊野市郵便局私書箱1号
郵便振替口座
00860-4-43463
編集発行人 谷川醇太郎
yosikuma@za.ztv.ne.jp

「バアちゃん、無事でよかった」

三日ぶりの家族の再会。自衛隊などの救助活動で、紀宝町の孤立地域に取り残された住民たちと家族が次々、喜びの再会を果たしている。救助ヘリの発着点となっている鵜殿グラウンドでは、肉親の到着を家族達たちが待つ。写真は五日午後四時二十分ごろ、浅里地区から救助された女性とその家族。抱き合って孫たちとの再会を喜ぶ女性。
「バアちゃん、無事でよかった」。最愛の家族との再会に安堵の笑顔と涙が溢れる。

知事や政務官が現地(紀宝町)視察

"深刻な被害に息を呑む"

復旧復興を強く要望

【浸水被害が甚大だった紀宝町高岡地区を視察する鈴木知事(中央)】

台風12号の被害を受け、三重県の鈴木英敬知事と政府調査団の一行が五日に紀宝町入り。相野谷川の氾濫で孤立した高岡地区などを視察した。

鈴木知事は午後一時過ぎ、県のヘリで来町。政府調査団からは内閣府大臣政務官の阿久津幸彦氏を団長に、内閣府や消防、警察、海上保安部、自衛隊など各関係機関の一行約三十人が、和歌山県の被災地を回った後、バスで紀宝町入りした。

鈴木知事らは町役場で西田健紀宝町長や矢熊達雄町議会議長、大久保孝栄、藤根正典県議、三重県県土整備部の北川貴志部長、速水恒夫県民センター長と意見を交換。西田町長や町担当者から被害状況の説明を受けた。

この後、一行は高岡地区や鮪田水門を視察。深刻な被害を目の当たりにし、今回の大水害のすさまじさに息を呑んだ。

【西田町長(左)が被害状況などを説明】

知事が強力支援約束

大久保 藤根 両県議も強く訴う

視察前に行われた被害状況の説明会では、西田町長や町の防災担当者が台風12号の被害状況などを説明。9・4㍍の輪中堤を越え、河川の水位が12・3㍍まで達したことなどを報告し、災害復旧への支援を訴えた。

阿久津政務官は「亡くなった方もおり、政府として心からご冥福をお祈り申し上げます。政府としては昨日、平野防災担当大臣を本部長に災害対策本部を設置した。まずは人命救助、孤立地域が無いか徹底的にチェックしたい。出来るだけ早く復旧復興も対応していきたい」と述べた。

鈴木知事は「紀宝町の被害は切迫している。未だ孤立している地域もあり、人命最優先。国には財源をはじめ、技術的な支援を含め協力をお願いしたい。やれることはしっかりやりたい」と力を込めた。

大久保県議は「紀宝町も新宮も大変。熊野市や御浜町でも孤立している町がある。ライフラインも止まり、連絡が取れない方も大勢います。地元の人は必死で頑張っています。皆さんのお力添えを」と。藤根県議は「紀宝町はいたるところで浸水被害が出ている。これまでの災害には無かった大きな被害。県や国の援助をぜひともお願いしたい」と求めた。

また、鈴木知事は紀伊半島一体となった、防災面も含めた高規格道路網の必要性も語り、政府団に「国道42号が今、止まっている。道路も和歌山、三重県をセットでお願いしたい」と要望していた。

【鉄塔に流されてきた小屋が挟まる(高岡地区)】

10日夜に映画会を開催

木本キリスト教会は十日(土)午後七時から、同教会で無料映画会を開催する。

上映されるのは消防士の活躍と家庭の問題をテーマにした『ファイアーストーム』。

【まずは人命救助」と安久津政務官】

【「しっかりやりたい」と力込める鈴木知事】

復旧に全力を

河上市長がコメント

【河上市長】

今回の紀伊半島豪雨で、甚大な被害を受けた熊野市の河上敢二市長は、次のとおりコメントした。「伊勢湾台風以上の災害。市民で死者や行方不明者が出なかったのは不幸中の幸い。とにかく道路の復旧、給水などライフラインの確保に全力をあげているところ。孤立地域の回復やがれき処理、被害調査も行なっていく。市民の皆様にはご迷惑をおかけしますが、住民同士が助け合うなど急場をしのいでほしい。行政も全力を上げて頑張ります」。

芝氏が参院内閣委員長に

【芝参院議員】

衆参常任委員長や特別委員長の人事が五日に行なわれ、三重県選挙区の芝博一参院議員(61、民主党)が参院内閣委員長に内定した。

芝氏は県議などを経て平成十六年の参院選で初当選。首相補佐官などを歴任している。

筆洗

筆者らが小中学生の頃は、紀伊半島は室戸岬などと並び〝台風銀座〟と呼ばれるほど常襲地帯だった。巨大な波が山脈のように連なって迫り、大うねりの怒涛となって蛇が鎌首を上げるように高くなり、ドーンと水しぶきをあげ波打際をたたきつけた。波はざあっと音を立て堤防を越えるほど勢いよく浜をのぼってきた。壮観というか豪快というか凄まじい波で、我々は堤防の上から恐々と見物したものだ。

◆こんな大きくて重い濁った波を、我々は〝土用波〟と呼んだ。〝魔見ヶ島〟にのし上がる波の大きさで、数分後の波の大小を占った。波打際をたたくパワーで、海岸近くの家は地響きがし家が揺った。木本町の浜の道の家々は、波よけの石垣などを築いていた。ある時の台風では堤防を越えた波は道路を通り抜け、井筒町の「林理容店」、「瀬川米店」の交差点は海水で一㍍くらい浸水したこともあったし、何戸もその民家が押しつぶされた。

◆ここ十数年、台風の襲来からまぬがれてきた。「今度こそきそうだ」、接近しても沖合いで向きを変え紀伊半島を避けた。これが不思議だった。〝天災は忘れた頃にやってくる〟、いややってきた。豪雨、洪水などには比較的強かった筈のこの地方だったが、今度の台風12号のノロ足と大雨では目茶目茶にKOされた。歴史的にも記録がないほどの大水害をもたらせた。交通、電気、水道、通信、あらゆる機能がマヒ。孤立地帯が続出。情報すら入らない状況に陥った。

◆大又川が氾濫、国道42号や169号線が浸かって沿線に甚大な被害が出たようだが、詳細が不明だったが、42号線の復旧で五日午前、本社記者が初めて飛鳥、五郷両町に入った。まだ、電話も携帯も不通、道路は通れない。本社の「四季の里」もどうなっているか不明のまま。対岸の国道42号線まで水につかったというから心配だ。百才近い古老に尋ねたが、「ここの高台までは水はこない、大丈夫」ということだったのだが…。

◆昔の人は言った。「二度あることは三度ある」と。電力を中心に近代生活に依存している現代人は、電気や水がないとパニック状態になる。被災地からは、「町は市は県は何をしておる。すぐ手当てをせんか?」と矢の催促。雨は収まらず、浸水と激流は増すばかり。鉄道も幹線道路もストップ。現地に行けない。停電で行政機能もマヒ。車も、ブルも、ユンボも行けないし、水没した機材も多い。この甚大な被害から立ち直り復旧するにはかなりの歳月と巨額の予算が必要。

◆筆者も、手術上がりだが、もらい水に走り回り、緊急事態なので編集部に陣取って紙面作り。心配なのは病人、独居老人、身障者など弱者、水も汲みに行けないし食事も手に入らない。最優先で支援の手を。五郷町などでは炊き出しをして助け合っているという。将来もっと凄いのが、あるいは大地震がくるかも。その時は想像を絶する大被害は必死。今回は東日本の惨状に見習ってひたすら耐え頑張るしか目下のところ方策はなさそう。(醇)

天気予報

北西の風後南東の風、晴れ。
波の高さは1.5㍍。

こよみ

日出	5:33	日入	18:14
月出	14:56	月入	0:21
満潮	0:02	干潮	8:03
	15:37		20:59

(尾鷲港標準)

きょうの格言
「毎日の仕事にベストを尽くそう」

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行
さんぎん からのお知らせ
「さっちゃん倶楽部」は入会無料!
たまったポイントに応じてATMの時間外手数料が無料に!

処方せんは
株式会社
メディカルナカニシ
ナカニシ薬局
熊野市井戸町738の2
Tel.0597(85)3919
きのくに薬局
熊野市久生屋町熊野病院前
Tel.0597(88)2233
ひのき薬局
熊野市井戸町尾辻内科クリニック前
Tel.0597(88)1050
いぶき薬局
熊野市井戸町松原和田医院前
Tel.0597(88)2002

ご意見・ご要望・投書・投稿はEメールが便利です
yosikuma@za.ztv.ne.jp
ニュースと広告は… 吉野熊野新聞へ
TEL.0597-89-4611 FAX.0597-89-5526

昭和34年9月22日第3種郵便物認可
昭和34年6月2日国鉄特別取扱承認新聞紙103号

緊急雇用の支援策

災害救助法で特別措置

三重労働局と熊野労働基準監督署、ハローワーク熊野では「平成二十三年九月台風十二号」による災害救助法の適用に係る当面の緊急雇用対策について次のように周知している。詳しい問い合わせはハローワーク熊野（0597・89・5351）や三重労働局職業安定課（059・226・2305）まで

【来所できない求職者の方々のための失業認定日の取り扱い】

雇用保険失業給付を受給している方が台風の影響により、指定された失業の認定日にやむを得ず、ハローワークに来所できなかったときは失業認定日を変更することが出来ます。

【災害救助法適用時における支援策について】

この特別措置は災害によりその雇用される事業所が休業することとなったため、一時的な離職を余儀なくされた方に、雇用保険失業給付の基本手当を支給することにより、生活の安定を図ろうとするものです。次の要件を満たす方については雇用保険法上の失業者とみなして、雇用保険失業者給付の支給を受けることができます。

▼災害救助法の適用を受ける熊野市、御浜町、紀宝町に所在する事業所に雇用される方（雇用保険に六ヵ月以上加入している等の要件を満たす方が対象）で、事業所が災害を受けやむを得ず休業（災害により直接被害を受け休廃止した場合が対象）することになったため、一時的に離職を余儀なくされ離職前の事業主に再雇用される方。

▼制度利用に当たっての留意事項＝本特別措置制度を利用して求職者給付の支給を受けた方については、休業が終了し雇用保険被保険者資格を取得しても当該休業前の雇用保険の被保険者であった期間は通算されませんので、制度利用にあたってはご留意をお願いします。

紀州工場も操業停止

北越紀州製紙　紀伊半島豪雨で浸水

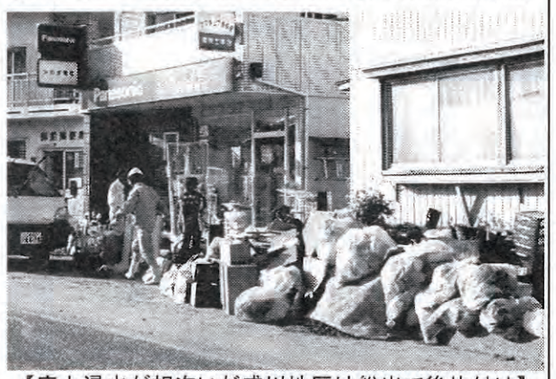
台風12号による記録的豪雨を受け、紀宝町にある北越紀州製紙紀州工場が操業を停止したと発表した。

同工場は河川の氾濫などで工場内部まで浸水被害を受けた。だが、生産設備の被害は軽微で、製品在庫に被害はなく、従業員も無事だった。同社は早期に操業再開する見込みとしている。

同工場は紙の製造設備を四台備えており、印刷用紙やコピー用紙、包装用紙などの2010年生産実績は約25万トン。新潟工場に次ぐ生産規模を持つ。

大橋付近大渋滞

【流木などが重なり通行不能となっている旧新宮大橋】



【床上浸水が相次いだ成川地区は総出で後片付け】

新宮方面は大渋滞。五日は新宮大橋付近から紀宝町の紀宝バイパス上り口まで車両が列を連ねることもあった。

タダでさえ渋滞となる大橋付近。台風12号の影響で、水が橋上まで来た旧大橋には、流木などが積み重なり、通行止めとなっている。

鈴木英敬知事らとともに紀宝町の高岡地区を視察した一行も、改めて同所の交通情勢を目の当たりに。地元県議らは早速、国交省に連絡し旧大橋の流木撤去を要望していた。

付近の成川では住民らが黙々と浸水被害の後片付け。新宮市の知人に物資を運んでいた熊野市内のドライバーは「車が動かずイライラしますが、被害に遭った方のことを考えるとこれしきのこと、どうってことありません」と話していた。

一部地域で仮復旧

市内の上水道　使用制限呼びかけ

熊野市内で続いている断水だが、六日未明に仮復旧となり、一部地域で水道水の供給が始まった。

本管が崩れていた大泊地区内の浄水場では、岡山県から取り寄せた仮設配管を、市水道課職員が徹夜の作業で設置。有馬町内でも火災が発生した制御板が取り替えられ、仮復旧が果たされた。

しかし、依然として飛鳥、五郷、育生、神川、井戸の一部、磯崎の各地区で断水状態が続いているほか、仮復旧の地域も水量は限られている。同課では「仮復旧となった地域においても、必要最小限の使用にとどめて頂きますよう、ご理解とご協力を」と呼びかけている。

『おびただしい量の流木で埋まった井戸川』

『大馬神社の里宮も被害に』

『鮒田水門にも流木などが引っかかり、水位の高さを物語る』

紀南高、木高の両校が休校

＝台風十二号による影響甚大＝

台風十二号の影響で、紀南高校は八日まで、木本高校は十二日までそれぞれ休校となる。

紀南高校は近くを流れる尾呂志川が決壊。濁流が体育館や校舎に流れ込み、学校内は泥や流木だらけ。教員や関係者らが必死に清掃作業に励んでいる。

一方、木本高校は西郷川の水が流れ込んだ。JRも線路が寸断し、通学が難しい。両校ともに被害は大きく、この時期での休校は卒業後の進路を決める大事な時期である三年生達にとっても痛い打撃となった。

【浸水で使用不能となった体育館（紀南高校）】

よもやま語録

☆　☆　☆

台風には、停電断水がつきもの。風呂桶に水をためておくのを忘れていた。飲料水のストックもしかり。このため水洗トイレと炊事用の水の確保に苦労。雨水をためようと戸外にバケツなど並べたが役に立ちませんでした。電気と水が無いとお手上げ。こたえました。

（木本町、主婦、A子さん）

☆　☆　☆

自分とこ、隣近所も床上浸水。室内はドロ水でめちゃめちゃ。知人宅からSOSが発せられたが、近寄ったものの二階まで浸かっており入れなかった。携帯、固定電話も通じない地域もあり、友人知人の安否さえ確認できない状態です。

（紀宝町鮒田、会社役員、Mさん）

☆　☆　☆

今回の大豪雨で大又川が氾濫。もの凄い勢いでゴゴーッというなり音、本当に怖かった。橋も何本も流され、流された家や土砂崩れも何カ所もあった。その後は飛鳥、五郷は取り残され、電気、電話、水などすべてだめで、情報がなく本当に不安でした。東北の被災者の本当の気持ちがわかりました。

（五郷町、一女性さん）

☆　☆　☆

井戸町丸山の親類宅が浸水し、後片付け作業を手伝いました。どの家も親族や友人、知人が真っ黒になって手伝っていました。自らの店も浸水して大変なのに、丸山飯店の方がみんなに唐揚げを提供してくれました。本当においしかったです。

（木本町、Sさん）

ニュースと広告は…
吉野熊野新聞へ
TEL・FAX 0597・89・4611
0597・89・5526

集落が消えた？

台風12号 小船地区壊滅状態

台風12号の被害は全国で死者三十八人、行方不明者五十四人に上っている。御浜町で濁流に巻き込まれ、阿田和の女性が死亡。新たに、浸水被害の大きかった紀宝町大里でも下地留吉さん(87)が自宅居間にて溺死しているのが発見された。

熊野市・南郡での浸水被害状況は各市町の災害対策本部などにあがって来ているが、熊野市役所では市役所地下にある自家発電装置などが水没。通信機能にも支障をきたしており、職員らが対応に追われている。

交通面では紀和方面は通行可能。飛鳥、五郷の山間部へも六日午前零時に国道42号が通行できるようになった。熊野市によると、現在把握している孤立地区(車両が入れない地区)は井戸町瀬戸、大馬、紀和町小船、木津呂、和気、育生町赤倉、丹倉、有馬町池川、飛鳥町相谷地区。

電話連絡は、携帯電話が繋がらない場所もある。固定電話はプッシュ回線は繋がらず、ダイヤル回線ならば通話可能という。市ではライフラインの回復に全力を尽くしており、市民への協力と理解を呼びかけている。

また、目撃者から寄せられた情報では、紀和町小船地区が壊滅状態になっているという。小船地区は土砂崩れで立ち入ることが出来ない。

情報によると、小船では高台にある一軒をのぞいて、家屋がなくなっている可能性がある。住民らは避難していたそうだ。対岸の熊野川町も、喫茶店、飲食店、民家などほとんどが流されているという。

【五郷ふれあい公園も無残な姿に】

【五郷中学校付近の橋が流され無くなる】

自衛隊や海保、給水車など支援続々

台風12号で深刻な被害を出した紀宝町。次々と支援物資や救援団体が入り、活動を続けている。

自衛隊では県、町の要請を受け久居の三十三連隊に加え、森山駐屯地からも隊員が派遣され、現在は二百三十人態勢で、孤立者の救助などにあたっている。

海上保安部では巡視艇みずほ搭載のヘリコプターで浅里や瀬原地区に救援物資を搬送している。

伊勢市など県の中部、北部からは給水車が救援に入っている

成川で浸水した住宅を片付けていた男性は「色々な団体が支援に来てくれ本当にありがたい」と話していた。

【伊勢市からも給水車が】

【紀宝町で救援活動を行う自衛隊】

【自衛隊ヘリで孤立地から救助された被災者】

『紀宝町で5日パトカーが流され孤立する光景も』

通帳紛失の払い戻し可能

＝被災者を対象に＝

東海財務局と日銀名古屋支店は五日、台風12号による被害で県が災害救助法を適用した熊野市、御浜町、紀宝町の三市町の被災者を対象として、通帳を紛失した場合でも預金者であることを確認して払い戻しに応じるよう各金融機関に要請したと発表した。汚れた紙幣の交換や、国債などを紛失した場合の相談にも応じるよう求めた。

「協力者」を募集中！

紀宝ボランティアセンター設立

紀宝町は六日、町福祉センター鵜殿事業所に災害ボランティアセンターを設立した。

六日午前九時から受付を開始。台風十二号の被災者の自立支援と派遣受付を行っている。電話番号は090・7049・9035番または090・3388・2781番まで。

二木島の磯崎家が多額寄付

＝市社協二木島支部へ＝

熊野市二木島町の磯崎紀昭さんはこのほど「亡父(博次さん)がお世話になりました。福祉に役立てて下さい」と、市社協二木島支部(川下博嗣支部長)へ多額を寄付。感謝されている。

乱筆ノート

◆…木本、井戸など熊野市中心部の飲食店主数人から本社に連絡が入った。「断水がいつまでなのか、状況が知りたい。どれくらいで店が営業開始できるのか、あまりに長くなるようなら、店をたたむことを考えている。本当に死活問題なんです。だいたいのことでもいいので教えてほしい」。

ご意見・ご要望 投書・投稿はEメールが便利です
吉野熊野新聞社
yosikuma@za.ztv.ne.jp

伝言板

◆断水でお困りの方、私たちが留守でも、天女座駐車場の水道をお使い下さい。

(波田須町、音楽ホール天女座・矢吹紫帆)

◆…熊野市遊木町のハマケン水産は正午から午後八時の間、民宿の風呂を一般開放する。断水で困り果てている市街地の状況を知り、少しでも力になりたいと開放を決めた。ハマケン水産では「お見えになる方は、事前に0597・87・0238番まで連絡を頂ければ有り難いです。お気軽にご利用下さい」と呼びかけている。

◆…三重交通株式会社によると、名古屋～熊野間は通常通り運行しているとのこと。飛鳥方面行き、紀南病院線、静流荘線などが運休。熊野新宮線(新宮～木本町新町)など、新宮市内において道路の渋滞が発生しているため、ダイヤに大幅な乱れが生じている。問い合わせは同社(059・229・5511番)へ。

◆…熊野市グラウンド・ゴルフ協会から、十一日に予定していた協会長杯の延期の連絡が入った。台風12号の影響で会場が使用できない状態という。

◆…家、野ネズミたちは、自然界の著しい変化、大事故、災害を目前に感じ取り、安全地帯へいち早く避難したり、集団で移動すると言われてきた。しかし台風十二号による大雨、大洪水、冠水、浸水は果して予知。無事逃げ出すことが出来たのか?。ネズミの行動についての話は伝わってこない。田畑や石の下にいるトカゲ、蛇などは逃げないと溺死すると言われてきた。しかし台風十二号による大雨、大洪水、冠水、浸水は果して予知。無事逃げ出すことが出来たのか?。ネズミの行動についての話は伝わってこない。田畑や石の下にいるトカゲ、蛇などは逃げないと溺死する。どこへ逃げても水から逃れられないほど出水した今回の雨台風。彼らの運命や果してどうだったのか。

◆…金山町、リゾート熊野倶楽部「湯浴みぼっこ」が無料で開放してくれていることを知り、五日、行って来ました。断水で炊事洗濯など出来ず困り果てていただけに大助かりでした。混んでいて約一時間待ちましたが、苦になりませんでした。感謝してます今度は家族で入浴に行きます。(井戸町、主婦、A子さん)

◆…熊野市は十一日(日)に保健福祉センターで予定していたがん検診を中止する。「今後の日程については改めてお知らせします」と呼びかけている。

◆…熊野歌謡連盟から、七日に熊野市文化交センターで開催予定だった「木本支部歌謡祭」の延期の連絡が入った。出演者の多くが台風12号の被害にあったという。

支払期限を延期

NTTドコモ熊野南郡三市町

NTTドコモ東海支社は五日、今回の台風12号に伴い災害救助法を適用された熊野市、御浜町、紀宝町の三市町の被災者を対象に、九月請求分料金の支払期限を十月三十一日に延期し、携帯電話機の修理代金を今月三十日まで一部減額する支援措置を発表した。

消防は080－1575－3776番へ

熊野市内では台風12号の影響で電話など通信面にも影響している。熊野市消防本部では緊急用の電話番号として0800・1575・3776番の利用を呼びかけている。なお、この番号は携帯電話からのみ利用できる。

◆…熊野市新鹿町のあたしか温泉は、今回の紀伊半島豪雨を受け、同温泉を無料で開放しており、大変感謝されている。開放時間は午後3時から午後8時(同7時30分最終入館)となっている。

お子さんの学力大丈夫ですか?
KUMON
公文式有馬町教室
0597・88・2130